

NAVI 見どころ紹介 2024年5月

●フジの花

5月のみどころは呉羽丘陵に咲くヤマフジ・フジです。以下の違いがあります。

フジ	ヤマフジ	フジ	ヤマフジ
マメ科フジ属	マメ科フジ属	マメ科フジ属	マメ科フジ属
			
③葉は、長さ20~30cmの1回奇数羽状複葉で互生する。	③葉は、長さ15~25cmの1回奇数羽状複葉のつるで互生する。	⑩花期は4~6月。枝先から長さ20~90cmの総状花序を下垂し、長さ1.5~2cmの紫色または淡紅色の蝶形花を多数つける。花は上(基部)から下へと順次に咲く。	⑩花期は4~5月。両性花。枝先に長さ10~20cmの総状花序を下垂し、長さ2~3cmで紫色の蝶形花をつける。花はほとんど同時に咲く。
④つるの巻き方は右巻き。(巻きつかれた樹を右手で持って親指の方向に巻く)。	④つるの巻き方は左巻き。(巻きつかれた樹を左手で持って親指の方向に巻く)		
⑤小葉は5~9対。	⑤小葉は4~6対。		

・つるの巻き方が(上から見て)右巻きは「フジ」、左巻きが「ヤマフジ」。花が、上から下へ順に咲くのが「フジ」、ほとんど同時に咲くのが「ヤマフジ」

・いずれも、日本固有種。ヤマフジは、近畿より西、四国、九州に自生するので、富山県は北限に近い。

・呉羽丘陵は両方あります。ぜひ見つけてください。もし白い花のフジがあればナツフジです。

・万葉集で花を詠む歌は、萩 141、梅 119、桜は 42、フジ 26 で古来から花が親しまれています。

●タニウツギ

日本特産。北海道の西部、本州の東北地方、北陸地方、山陰地方に分布し、主に日本海型気候の多雪地で、日当たりのよい山地の谷沿いや斜面に多く見られる。

田植えの時に咲くので「田植え花」、また東北では「火事花」として別名があり、この花を家の中に入れると、火災が発生するなど忌み嫌われている。一説によると、タニウツギは、昔から飢饉の際の救荒植物としてよく利用されていた(若葉が食用とされる)から、それを保護するために流布されたとの説があります。



●ハルジオンとヒメジオンの違い



左:ハルジオン 右:ヒメジオン

左:ハルジオン 右:ヒメジオン

左:ハルジオン 右:ヒメジオン

ハルジオン、ヒメジオンは北アメリカからの外来種(江戸末期に入る)で、お浸し等で食べられますが、日本の自然における生態系に影響があるとされていて、侵略的外来種ワースト100の中に含まれています。